

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 8 月 11 日 (2011.8.11)

【公開番号】特開 2010-16645 (P2010-16645A)

【公開日】平成 22 年 1 月 21 日 (2010.1.21)

【年通号数】公開・登録公報 2010-003

【出願番号】特願 2008-174919 (P2008-174919)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2011.01)

H 0 4 N 17/00 (2006.01)

H 0 4 W 4/06 (2009.01)

H 0 4 H 60/31 (2008.01)

H 0 4 H 60/27 (2008.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 N 17/00 M

H 0 4 Q 7/00 1 2 6

H 0 4 H 60/31

H 0 4 H 60/27

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 6 月 27 日 (2011.6.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

放送事業者から放送された放送コンテンツを受信する放送受信機能を有する放送処理部と、ネットワークを介して情報収集サーバと通信を行う通信処理部とを備えた受信端末であって、

前記放送処理部がユーザ操作に応じて受信する放送コンテンツである視聴コンテンツを少なくとも示す視聴情報を収集する情報送信プログラムを処理するプログラム処理部と、

前記放送事業者に割り当てられた専用記憶領域を有する記憶部とを備え、

前記専用記憶領域は、前記放送事業者から放送コンテンツが受信されていない場合に、前記情報送信プログラムのアクセスが制限された記憶領域であり、

前記放送処理部は、所定条件が満たされた場合に、前記放送事業者から放送コンテンツを自動的に受信する自動受信を行い、

前記プログラム処理部は、

前記放送受信機能が前記視聴コンテンツを受信した場合に、前記視聴情報を前記専用記憶領域に格納し、

前記自動受信が行われている間に、前記視聴情報を前記専用記憶領域から読み出し、

前記専用記憶領域から読み出された前記視聴情報を前記情報収集サーバに送信するように前記通信処理部に指示することを特徴とする受信端末。

【請求項 2】

前記放送処理部は、複数の放送事業者のそれぞれから放送コンテンツを受信し、

前記複数の放送事業者のそれぞれは、前記放送事業者であり、

前記放送処理部は、前記所定条件が満たされた場合に、前記複数の放送事業者から順に

放送コンテンツを自動的に受信することの特徴とする請求項 1 に記載の受信端末。

【請求項 3】

受信端末、情報収集サーバ及びプログラム送信サーバを備えた情報収集システムであって、

前記情報収集サーバは、前記受信端末がユーザ操作に応じて受信する放送コンテンツである視聴コンテンツを少なくとも示す視聴情報を前記受信端末から受信し、

前記プログラム送信サーバは、前記視聴情報を収集する情報送信プログラムを前記受信端末に送信し、

前記受信端末は、

放送事業者から放送された放送コンテンツを受信する放送処理部と、

前記情報収集サーバ及び前記プログラム送信サーバとネットワークを介して通信を行う通信処理部と、

前記プログラム送信サーバから受信した情報送信プログラムを処理するプログラム処理部と、

前記放送事業者に割り当てられた専用記憶領域を有する記憶部とを備え、

前記専用記憶領域は、前記放送事業者から放送コンテンツが受信されていない場合に、前記情報送信プログラムのアクセスが制限された記憶領域であり、

前記放送処理部は、所定条件が満たされた場合に、前記放送事業者から放送コンテンツを自動的に受信する自動受信を行い、

前記情報送信プログラムは、

前記放送受信機能が前記視聴コンテンツを受信した場合に、前記視聴情報を前記専用記憶領域に格納し、

前記自動受信が行われている間に、前記視聴情報を前記専用記憶領域から読出し、

前記専用記憶領域から読み出された前記視聴情報を前記情報収集サーバに送信するように前記通信処理部に指示することの特徴とする視聴情報収集システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】受信端末及び視聴情報収集システム